

房総導水路通水30億m³記念事業

房総導水路は、昭和52年に通水を開始して以来、房総半島地域の生活や産業を支えてきました。水資源機構では、平成29年1月に通水量が30億m³に達したことを記念して、これまで以上に房総導水路への理解や親しみを持っていただけるよう、以下の取り組みを行ってまいります。

★支援寄附金の取り組み

支援寄附金を募り、東金ダムと長柄ダム湖畔の施設(ベンチ等)を整備することによって、地域のみなさまの憩いの場となる水辺空間を創出します。



★ダムカードのリニューアル

多くの方々に房総導水路をご理解いただくため、ダムカードを活用したARによる動画配信を5月8日から実施しました。



スマートフォンなどで房総導水路の施設を動画でご覧いただけます。



ダムカードをスマホにかざすと動画が見れます。
必要なアプリは以下のQRコードから取得できます。



★機関誌「水とともに」特集記事掲載

水資源機構が発行する「水とともに」5・6月号(5月15日発行)に房総導水路通水の経過や今後の取組みなど特集記事を掲載します。



独立行政法人 水資源機構 千葉用水総合管理所 房総導水路事業所

<http://www.water.go.jp/kanto/bouso> TEL: 0475-72-4121